

令和4年6月3日

復興庁

令和4年度「地域づくりハンズオン支援事業」選定結果について

復興庁では、「地域づくりハンズオン支援事業」として、被災地における課題の解決にあたる団体が先駆的な取組を自走化・ステップアップさせていくために、「被災地内外との緩やかなつながりの構築」や「取組主体の自主・自律的な行動と新たな活動の展開」に重点をおき、各団体のニーズに応じたきめ細かな支援を実施しています。

また、取組内容を磨き上げるために、先駆的な取組を進める他の団体や関連するノウハウをもつ有識者との交流・意見交換等を行うブラッシュアップ会をあわせて実施しています。

この度、令和4年度の本事業における支援対象団体を次のとおり選定しましたので、結果を公表します。

○ 支援対象団体 3団体

- ・ 特定非営利活動法人ウィメンズアイ（宮城県南三陸町）
- ・ 一般社団法人 ^{ふくしえる}fukucier（福島県会津若松市）
- ・ 株式会社起点（福島県いわき市）

※ 詳細は別紙をご覧ください。

【資料】

- 別紙 地域づくりハンズオン支援事業 支援対象団体
- 参考資料 地域づくりハンズオン支援事業 支援対象団体募集フライヤー

令和4年度「地域づくりハンズオン支援事業」支援対象団体

1. 特定非営利活動法人ウィメンズアイ（宮城県南三陸町）

<取組概要> 「南三陸町の子育てハッピープロジェクト」

震災後に移住してきた女性が中心となって、地域の若者世代が子育てしやすい環境を築いていけるよう、地域における支え合いを通じた子育て支援の仕組みづくりを進めるとともに、子育てに関するネットワークや勉強会の運営体制の整備等を図る。

2. 一般社団法人 ^{ふくしえる}fukucier（福島県会津若松市）

<取組概要> 「アクティブシニアや子育て中の女性が、支援が必要な高齢者や障がい者等を支える介護マッチングシステム」

震災で住み慣れた土地を離れ、身近に頼れる人がいない高齢者等の生活支援ニーズに応えるため、アクティブシニア、子育て中の女性等のスキルや隙間時間を活用した保険外生活支援サービスを提供する事業の発展に向けた基盤整備を図る。

3. 株式会社起点（福島県いわき市）

<取組概要> 「田畑・里山環境を活用した玉山地区地域振興プロジェクト」

原子力発電所事故の影響で特産品の松茸が出荷制限されたいわき市の玉山地区で、綿花の有機栽培を始め、住民とともに地域振興ビジョン（地域の遊休資産等の利活用等）を検討し、綿花畑を活用した新たな交流拠点創出に向けた環境整備等を図る。